

所管事項調査に関する資料

目次	ページ
1 感染症研究拠点整備に関する諸会議の開催状況等について……………	3 ～ 6
2 新型コロナウイルスワクチン接種の現況について……………	7 ～ 9

市民健康部  
令和4年11月



## 1 感染症研究拠点整備に関する諸会議の開催状況等について

前回の所管事項調査以降に開催された会議等については、次のとおり。

### (1) 長崎大学における感染症研究拠点整備に関する地域連絡協議会

#### ア 目的・委員構成等

設置者	長崎大学
設置日	平成 28 年 4 月 1 日
設置目的	検討状況に関する情報の地域住民への提供を行うとともに、地域住民の安全・安心の確保等について協議。
委員構成	近隣連合自治会長・自治会長（7名） その他地域住民等（公募委員）（4名） 学識経験者・専門家（7名） 行政（長崎県感染症対策室長・長崎市地域保健課長）（2名） 長崎大学（長崎大学高度感染症研究センター副センター長ほか）（6名）

#### イ 直近の開催状況

回数	日時	主な議題
第 42 回	令和 4 年 9 月 27 日（火） 17 時 30 分～19 時 30 分	① 報告事項について ② 委員からの質問・意見への回答について ③ 安全管理に向けた施設運用に関する事項について

#### ウ 主な意見等

長崎大学より長崎大学感染症研究出島特区・高度感染症研究センター出航式の開催についての報告のほか、新たな地域とのコミュニケーション組織の検討、安全管理に向けた施設運用に関する事項などについて説明がなされた。

- 新たな地域とのコミュニケーション組織について、過去の協議会での意見を参考にしながら、拠点の整備に関する検討から運用状況の確認に主眼を見直して開催することや、協議事項、委員の構成などについて、新たな協議会の方針案をあらためて整理したこと。
- 感染症法に基づき大学として策定する必要がある安全管理規則についての概要や、現在の検討状況の説明のほか、今後引き続き検討を行い改めて次回以降に提示していく予定であること。

委員からの質問・意見も含め、主な質疑は次のとおり。

質問・意見	<p>① 自治会に加入していない住民への伝達も必要であるが、野外スピーカーの設置の話はどうなったのか。言っている内容がはっきりわからなくても、注意を引くということが大事だと思うので、検討してもらいたい。</p> <p>② 安全管理規則案で規定している実験棟への立入り制限の項目において、「施設の維持管理のために立ち入る者や見学者など学長が一時的な立入りを認めた者」などと記載されているが、誰を想定しているのか。詳しく記載したほうが良いのではないか。</p> <p>③ 新たな地域とのコミュニケーション組織について、ステージが変わり、重要なことは「安全対策及び災害時対策に関すること」に集約される可能性があるため、災害防災という分野の専門家はぜひ必要。また、マスコミの発想というのが必要になってくる可能性があるため、マスコミの経験を積んだ組織の中では幹部クラスの人、この二つの人材、分野について検討した方が良いのではないか。</p> <p>④ BSL-4 Report（広報誌）の次号がなかなか発行されず心配していたが、先日 BSL-4 Report の Vol.5 を頂いた。学長宣言のことなど今までの協議会での協議内容をかなり詳しく記載していただき、大学の真摯な態度が感じられ非常に良かった。</p>
回答	<p>① 野外スピーカー設置の件については、検討したが、なかなか難しいという状況である。またスピーカーの近くはうるさいので、住民の賛同が得られるかどうかという懸念もある。改めて意見があったと報告し、内部で検討したい。</p> <p>② 電気、ガス、水道、ボイラー等の様々な施設設備の維持管理のため、一時的に施設に立ち入る業者等を想定している。立入にあたっては必ず記録し、必要最小限の教育訓練を行うことを考えている。このように記載しておかないと一切施設内には入れなくなってしまう。</p>

エ 今後のスケジュール等（予定）

回数	日時	主な議題
第43回	令和4年12月20日（火）	未定

長崎大学では、地域連絡協議会の報告会、自治会・関係団体等への説明会、市民公開講座等を随時開催予定としている。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、人を集めての報告会や説明会等の開催が困難な状況となっているが、本年7月に席数を制限した会場参加とオンライン参加を併用した市民公開講座を開催している。

さらに、地域連絡協議会の報告等については、議論の内容等をまとめた広報紙を発行し、近隣にお住まいの方にポスティングするなど市民の理解促進に努めている。

(2) 感染症研究拠点の形成に関する検討委員会

ア 目的・委員構成等

設置者	内閣官房
設置日	平成28年3月31日
設置目的	政府一体となって我が国の感染症研究機能の強化を推進する観点から、BSL4施設を中核とした感染症研究拠点の形成に関する支援に係る関係行政機関の検討及び調整の促進を図る。
委員構成	内閣官房内閣審議官（2名）、内閣府健康・医療戦略推進事務局次長、文部科学省大臣官房審議官 厚生労働省大臣官房審議官、国立感染症研究所副所長 長崎大学高度感染症研究センター副センター長 長崎大学高度感染症研究センター附属BSL-4施設長 長崎県副知事、長崎市副市長

イ 直近の開催状況

回数	日時	主な議題
第7回	令和4年10月24日（月） 11時00分～11時50分	① 長崎大学の高度安全実験施設（BSL4施設）整備に係る進捗状況等について

文部科学省からBSL-4施設整備に関する進捗状況等について、また、長崎大学からBSL-4施設に関する取組状況として、高度感染症研究センターの設置、地域理解の促進に向けた取り組み等について説明がなされた。

ウ 主な意見等

<p>質 問 ・ 意 見</p>	<p>① 人材育成あるいは人員確保等について、長崎大学の方で課題と考えていることがあれば説明いただきたい。(国立感染症研究所)</p> <p>② 施設自体が完成し、現在厚生労働大臣の指定に向けた準備を進めているという説明があったが、本格稼働がいつ頃になるのかスケジュール感を教えていただきたい。(長崎市)</p> <p>③ 長崎大学において、地域に向けた理解を進める活動を進めていることは承知しているが、大変重要なことだと思うので今後も継続して進めていただきたい。(国立感染症研究所)</p>
<p>回 答</p>	<p>① 特殊な施設を擁する研究分野にいかに関係する研究人材及び施設の整備・検証等に係る職員を確保するかは難しいところではあるが、現在公募や選考を鋭意進めている。BSL-4 施設に関しては、国立感染症研究所とも技術協力等を活発化させていきたい。(長崎大学)</p> <p>② 施設整備等のハード面と管理体制等のソフト面の両面に係る感染症法の基準を満たしているかについて書類審査や現場確認を繰り返しながら慎重に確認する必要があるため、指定までには相応の期間が必要と考えているが、長崎大学の進捗も確認しながら進めていきたい。(厚生労働省)</p> <p>③ 地域連絡協議会を含め、今後も地域の理解の醸成に努めてまいりたい。(長崎大学)</p>

## 2 新型コロナウイルスワクチン接種の現況について

### (1) オミクロン株対応2価ワクチン接種

「オミクロン株」と「従来株」に対応した2価ワクチンで、従来ワクチンを上回る重症化予防効果、感染予防効果や発症予防効果も期待される。

#### ア 接種対象者

1・2回目接種を完了した12歳以上の方で、令和5年3月31日までに、一人1回接種できる。

#### イ 接種開始

令和4年9月25日（日）から、「4回目接種対象者<sup>※</sup>のうち未接種者の方」を対象にオミクロン株対応ワクチン（BA.1ファイザー）の接種を開始し、10月8日（土）から、12歳以上の前回接種から5か月を経過した3～5回目未接種の方を対象を拡大した。

#### ※4回目接種対象者

- ・60歳以上の方
- ・18～59歳の基礎疾患を有する方その他重症化リスクが高いと医師が認める方
- ・18～59歳の医療従事者及び高齢者施設等の従事者

#### ウ 接種間隔の短縮

10月21日に接種間隔が「5か月」から「3か月」に短縮されたことに伴い、新たに対象となる方に接種券を前倒しで発送した。

#### エ 接種体制

区分	場所	使用ワクチン
集団接種 (10箇所程度) ※予約の状況等を踏まえ、会場の増設などを柔軟に検討	市民会館	・ BA.1 モデルナ ・ BA.4-5 ファイザー
	西洋館、東公民館、南部市民センター、野母地区公民館、琴海南部文化センター	・ BA.1 ファイザー ・ BA.4-5 ファイザー
	ホテルニュー長崎、メルカつまち、長崎大学、大橋地域コミュニティ消防センター	・ BA.1 ファイザー
個別接種	市内医療機関	・ BA.4-5 ファイザー

※使用する年齢は、ファイザーは12歳以上、モデルナは18歳以上。

※BA.4-5 ファイザー：10/30（日）から接種開始。

※県庁の大規模接種は、11/11（金）から接種開始。（当面、BA.1 モデルナを使用）

(2) 5～11歳及び生後6か月～4歳のワクチン接種

	5～11歳	生後6か月～4歳
対象者数	約 22,000 人	約 13,000 人
使用ワクチン	5～11歳用ファイザー ※有効成分は12歳以上ワクチンの3分の1	6か月～4歳用ファイザー ※有効成分は12歳以上ワクチンの10分の1、5～11歳用ワクチンの約3分の1
接種回数	3回	
接種間隔	2回目接種:1回目から3週間 3回目接種:2回目から5か月	2回目接種:1回目から3週間 3回目接種:2回目から8週間
接種開始日	1・2回目:3/13(日)～ 3回目:9/18(日)～	1～3回目:11/13(日)～
接種体制	集団接種:ホテルニュー長崎 個別接種:小児科を標榜している医療機関を中心に実施	



(3) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況（令和4年11月18日現在）

ア 接種実績

区 分	人 口 (人)	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目		(再掲) オミクロン株 ワクチン接種	
		接種回数 (回)	接種率 (%)	接種回数 (回)	接種率 (%)	接種回数 (回)	接種率 (%)	接種回数 (回)	接種率 (%)	接種回数 (回)	接種率 (%)	接種回数 (回)	接種率 (%)
85歳以上	25,696	25,293	98.4	25,194	98.0	23,794	92.6	19,917	77.5	988	3.8	1,925	7.5
75～84歳	42,351	40,776	96.3	40,662	96.0	39,188	92.5	34,873	82.3	2,480	5.9	4,618	10.9
70～74歳	36,424	34,472	94.6	34,417	94.5	33,086	90.8	28,856	79.2	2,654	7.3	5,038	13.8
65～69歳	31,148	28,498	91.5	28,430	91.3	27,112	87.0	22,525	72.3	2,221	7.1	4,603	14.8
65歳以上	135,619	129,039	95.1	128,703	94.9	123,180	90.8	106,171	78.3	8,343	6.2	16,184	11.9
60～64歳	28,076	25,920	92.3	25,868	92.1	24,145	86.0	17,431	62.1	980	3.5	3,995	14.2
50～59歳	53,982	48,581	90.0	48,452	89.8	42,660	79.0	16,918	31.3	244	0.5	7,017	13.0
40～49歳	51,330	44,525	86.7	44,333	86.4	35,191	68.6	10,350	20.2	118	0.2	4,494	8.8
30～39歳	39,527	33,365	84.4	33,120	83.8	23,818	60.3	5,471	13.8	38	0.1	2,315	5.9
20～29歳	33,688	28,609	84.9	28,298	84.0	18,706	55.5	3,421	10.2	21	0.1	1,560	4.6
18～19歳	6,969	6,170	88.5	6,137	88.1	3,739	53.7	338	4.9	1	0.0	300	4.3
12～17歳	20,679	16,166	78.2	16,035	77.5	9,624	46.5	971	4.7			1,499	7.2
12～64歳	234,251	203,336	86.8	202,243	86.3	157,883	67.4	54,900	23.4	1,402	1615.2	21,180	9.0
5～11歳	22,599	4,714	20.9	4,475	19.8	789	3.5						
6か月～4歳	12,396	7	0.1	0	0.0	0	0.0						
<b>全 体</b>	<b>406,116</b>	<b>337,096</b>	<b>83.0</b>	<b>335,421</b>	<b>82.6</b>	<b>281,852</b>	<b>69.4</b>	<b>161,071</b>	<b>39.7</b>	<b>9,745</b>	<b>2.4</b>	<b>37,364</b>	<b>9.2</b>
(18歳以上)	(349,191)	(316,209)	(90.6)	(314,911)	(90.2)	(271,439)	(77.7)	(160,100)	(45.8)	(9,745)	(2.8)	(35,865)	(10.3)
(12歳以上)	(369,870)	(332,375)	(89.9)	(330,946)	(89.5)	(281,063)	(76.0)	(161,071)	(43.5)	-	-	(34,342)	(9.3)
(6か月以上)	(404,865)	(337,096)	(83.3)	(335,421)	(82.8)	(281,852)	(69.6)	-	-	-	-	-	-
<b>国 接種率(11/18)</b>			<b>81.4</b>		<b>80.4</b>		<b>66.6</b>		-				<b>11.5</b>

※人口は令和4年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口。なお、接種回数は令和3年死亡者分を除く。

イ 区分毎の状況

区 分	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目		(再掲) オミクロン株 ワクチン接種	
	接種回数 (回)	割合 (%)	接種回数 (回)	割合 (%)	接種回数 (回)	割合 (%)	接種回数 (回)	割合 (%)	接種回数 (回)	割合 (%)	接種回数 (回)	割合 (%)
個別接種	202,122	60.0	200,750	59.9	187,171	66.4	122,602	76.1	3,295	33.8	18,804	50.3
集団接種	57,431	17.0	57,298	17.1	48,402	17.2	32,146	20.0	5,651	58.0	16,571	44.4
大規模接種会場 (県庁実施分)	30,085	8.9	29,948	8.9	21,838	7.7	689	0.4	528	5.4	1,277	3.4
職域接種	35,512	10.5	35,222	10.5	12,649	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他(市外接種)	11,946	3.5	12,203	3.6	11,792	4.2	5,634	3.5	271	2.8	712	1.9
合 計	337,096	100.0	335,421	100.0	281,852	100.0	161,071	100.0	9,745	100.0	37,364	100.0